本

共

、 産 党

平

塚

市

議

会議員

寸

機能が高度な地域と公共交

コンパクトシティから考える 住民が住みやすい街作りとは

渡辺 敏光議員

されている。

本市では心配

はないのか。

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝 えするため、議会だよりの内容を音声化した 「声の議会だより」を発行しています。また、 点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。

る取り組みを行っている。 が魅力を発信し、回帰させ 性化できない理由の一つと 店の出店が地元商店街が活 全国の調査では、大型

型店で影響がある。商店街 競合する大 所の生活拠点を設け、 をどう考えるか。

よって商店街も活性化させ ると思う。以前、差別化に 商店街に悪い影響が出てい

大型商業施設の開業が中心

は、問

都市の郊外への拡大拡

コンパクトシティと

商工会議所の調査から

ると答弁があったが、結果

りを伺う。

まちづくり政策部長

都市

考えるが、本市のまちづく 連施設を集約化することと 散をストップさせ、生活関



銃剣道授業を問う駐車場有料化と市内中学校の

Щ

和

義議員

公共施設駐車場有料

化の提案は見直しを 駐車場有料化は文化や

受益者負担の観点から利用 イナスではないか。 芸術、スポーツの振興にマ を占有することについて、 るが、一定時間、一定面積 企画政策部長 文化や芸術 に親しむ思いは理解してい 平和を語り継ぐ教育

剣道授業は中止を 市内中学校での銃

銃剣道は旧日本軍で戦

議会傍聴などの利用に 教育関係やボランティ

者に負担してもらいたい。

は公表していきたい。 象をいつまでに示すのか。 企画政策部長 6月下旬に

ランにはない。次期策定時 するか検討したい。 に記載すべきではないか。 いての記載があるが、奏プ 教育基本法は平和につ 次期の内容に記載 とは問題ではないか。

学校長にある。 3日間の研修会参加が研さ また、教育課程の編成権は て実施できる内容である。 領において武道の種目とし が研さんを積むとあるが、 保護者への文書に教員

現行の学習指導要

日本共産党平塚市議会議員団

松本 敏子 議員

じ武道と捉えているのか。 者である。柔道や剣道と同 談せず学校だけで決めたこ するのに、教育委員会に相 いない銃剣道を授業に導入 競技者の多くは自衛隊関係 一つであると捉えている。 全国の学校で実施して

見直すべきではないか。 により選択したい。 委員会の責任は大変重い。 が、授業で子供に指導する を得ながら学校長の編成権 教育長 今後も地域の理解 には十分と考えている。 がおかしければ訂正する 教育長 研さんという言葉 んを積むということか。 導入した学校長、教育

なのか。 ビスを受けられた医療や商 が減少すれば、歩いてサー できる本市で必要なのか。 コンパクトシティは地方の 23万人と予測しているが、 年で25万人、2040年で することが重要となる。 能と居住区域を適切に配置 や福祉、商業などの都市機 減少と高齢化により、医療 の確保を目指したい。 生活圏を立地し、移動環境 北の核と西部地域を基本に まちづくり政策部長 人口 である。一定の人口を維持 過疎地域を対象にした施策 まちづくり政策部長 通網で結ぶものである。 なぜ今この施策が必要 本市の人口を2030 南 内横断的に検討、 闘術として使われていた。 とになるのではないか。 民間又は住民組織で行うこ 成計画では、地域公共交通 まちづくり政策部長 は独立採算で行うとある。 応していきたい。 国の地方公共交通網形

設もでき、

前回調査から若

プラス・ネットワー

コンパクトシティ・

クのまちづくり

干満足度は上がった。

30項目で一番低いが、どう

地のにぎわいの満足度は

れている。地元に密着した

と商業活動の近接が求めら

人が住む所

活動を行っていきたい。

商業の活性化と中心市

政への評価の変化は 市民意識調査から市

分析しているか。

僅業振興部長 大型商業施

をサポートする体制を早急 の課題ごとにコミュニティ 決めていく。 バスやデマンド交通などを につくるべきではないか。 は別に高齢者などの買い物 いる。コンパクトシティと 市民と検討し、主体などを 今でも買い物不便者が

外であるから廃止する考え とノウハウを持つコンサル まちづくり政策部長 員が作るべきではないか。 ではなく、市民と接する職 めるかを研究していく。 はない。どこなら快適に住 なるのではないか。 まちづくり政策部長 計画はコンサルタント 区域

ざまな課題があるので、庁 通の運営はどうなるか。 まちづくり政策部長(さま) マンド交通など地域公共交 することが大切である。 がなくなる可 コミュニティバスやデ 今から市民と課題共有 研究し対 能性もあ

中に市民へ公表していける 報提供を行っている。 ビスを行う商店を募り、 交通政策担当部長 え方はいつできるのか。 ビスが充実している。 ンスストアなどの宅配サー 地域公共交通導入の考 今年度

よう努力していく。

コンビニエ

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。 常任委員会の主な質疑を紹介します。

員会の 審

は住みにくいまちづくりに 止していくなど区域外の人 誘導区域外の公共施設は廃

立地適正化計画で居住

総務経済

議案3案件は全て原案どおり可 決すべきもの、請願2件はいずれ も不採択とすべきものと決定しま した。なお、付託された議案に対 する質疑はありませんでした。

都市建設

議案3案件は全て原案どおり可 決すべきものと決定しました。

- ○議案第46号 平塚市都市公園条 例の一部を改正する条例
- 間 都市公園法の改正に伴い、新 しくPark-PFI制度ができた。こ の制度で収益施設を設置管理する 事業者からは使用料をもらうとい うことであるが、どのように決め るのか。
- 答 公募設置等指針に使用料を決

めることになっている。使用料の 算定はこれからしていくが、民間 事業者が整備費に充てるイニシャ ルコストや使用料としてのランニ ングコストがあるので、20年全体 を見てトータルで考えていく。

○議案第47号 平成29年度平塚市 一般会計補正予算

- 問 コンサルタントに依頼する予 定の5項目は説明があったが、本 市の職員はこの5項目以外で、何 をするのか具体的に伺う。
- 職員は公募設置等指針の考え 方など根本的な部分を実施する。 また、龍城ケ丘ゾーンにおける公 園整備の考え方や在り方として本 市に本当に必要な公園が民間に よって導き出されるか、本市特有 の地域性を考え、周辺地域との調 整などを行う。

環境厚生

議案2案件はいずれも原案どお り可決すべきもの、請願3件のう ち2件は不採択、1件は趣旨採択 すべきものと決定しました。

○議案第44号 平成29年度平塚市 一般会計補正予算

- □ 老人福祉費について、地域介 護·福祉空間整備等施設整備交付 金によりどのような施設で何を整 備するのか。
- 答 今回はスプリンクラー未設置 施設の整備や高齢者施設などの防 犯対策の強化に使われる。
- で付金申請は毎年募集してい るのか。
- 答 基本的に毎年実施している が、内容はその年によって多少変 わる。

教育民生

議案2案件はいずれも原案どお り可決すべきもの、請願1件は採 択すべきものと決定しました。

○議案第40号 平塚市印鑑条例の 一部を改正する条例

- 問 印鑑登録証明書のコンビニ交 付を可能にするための条例改正で あると思うが、その概要を伺う。
- 留 コンビニ交付は、マイナン バーカードなどを利用して市町村 が発行する証明書をコンビニエン スストアのマルチコピー機から取 得できるサービスである。本市で は、印鑑登録証明書のほかに、住 民票の写し、全部事項又は個人事 項の戸籍の証明、戸籍の附票の写 し、市民税県民税証明書の5種類 の証明書発行を予定している。